

社会教育委員の会議 会議概要

1	審議会名	令和7年度第1回安曇野市社会教育委員の会議
2	日 時	令和7年5月7日(水) 午後2時から3時30分まで
3	会 場	安曇野市役所 本庁舎大会議室
4	出席者	猿田みさ子委員(議長)、丸山明男委員(副議長)、坂内不二男委員、 望月むつみ委員、赤羽敦子委員、土松丞司委員、筒井年恵委員、 柿本豊委員、伊藤政江委員、三澤正彦委員
5	市側出席者	橋渡教育長、洞教育部長、財津生涯学習課長、上條学校教育課長、 三澤文化課長、山越子ども家庭支援課長、丸山スポーツ推進課長、 生涯学習課社会教育係 大蔵係長・宮下
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 1人
8	会議概要作成年月日	令和7年6月16日

協 議 事 項 等

会議概要

- 1 開 会 生涯学習課財津課長
- 2 あいさつ 橋渡教育長・猿田議長
- 3 協議事項
 - (1) 生涯学習推進計画の令和6年度実績及び令和7年度目標について
 - (2) 令和6年度事業報告(教育部、及び商工観光スポーツ部：生涯スポーツ関係)について
- 4 その他
 - (1) 教育委員との懇談について
 - (2) 令和7年度安曇野市社会教育委員 事業予定
- 5 閉 会

協議概要

【事務局】協議に先立ち、第1次安曇野市教育振興基本計画の概要を説明

- (1) 生涯学習推進計画の令和6年度実績及び令和7年度目標について
 - ・事務局より説明

【委員】

自主防災リーダー研修について、県のオンデマンド事業が中止となったとのことだが、安曇野市は独自でも実施できるレベルにあると思う。

【委員】

目標達成している事業も重点目標にしてあるようだが、設定方法は。

【事務局】

達成の有無ではなく、各部署で年度において重きを置いている事業を設定している。

【委員】

「Link」を多くの市民に手に取ってもらえるよう努めて欲しい。

【事務局】

年4回発行している公民館報との連携・調整も進め、有益な広報を検討する。

【委員】

地区公民館の会議等の場でも、「Link」の紹介をすれば活用が広がる。

【委員】

託児サービスの利用実績が低い。良い取り組みなので、講演会など、多くの機会での活用を。

【事務局】

社協に依頼している事業であるので、調整し取り組みたい。

【委員】

コミュニティースクールに関連して、学校運営協議会について。私は区長会の関係で1年協議会に関わったが、2年目これからとなって任期切れとなった。意欲のある者に担ってもらいたいと思うが、選考はどのようなになっているのか。

【事務局】

学区域の住民という形で、区長会に選出を依頼している。

【委員】

学校長が選任するにあたり、地域の代表として区長に充て職するよりも、学校区の住民から適切な者を選ぶべきものとする。

【委員】

共生社会づくりのための講座としては、どのようなことを行っているか、

【事務局】

多文化共生を進めるための外国人の方を講師にした講座や、外国人による日本語スピーチ大会、また、ジェンダー平等の観点の講演会などを開催。

【委員】

共生社会づくりのための講座の達成34.7%とあるが、誤りではないか。

【事務局】

桁の誤りで、正しくは347.3%。目標達成している。

(2) 令和6年度事業報告について

【委員】

総合芸術展の来場者が前年度より減少している。近い時期に開催されている芸術フェスティバル日程をあわせてはどうか。

【事務局】

芸術展は、会場隣接の近代美術館改装の影響もあったと思われる。日程については芸術フェスティバル実行委員会からも、赤羽委員と同様の提案をいただいているので、今後調整したい。

【委員】

子どものコーディネーショントレーニングは5年ほど行っているが、手ごたえは。

【事務局】

数値実績では表せないが、成長やスポーツへの意欲の高まりは感じられる。

【事務局】

10年ぐらいは必要と考えるので、長いスパン実施してほしい。

【委員】

ジュニアクラシック音楽会を鑑賞して感動した。子どもの活躍できる場であるので、多くの方に来場いただきたい。

【委員】

ICT講座は、同じ内容を扱うのではなく、個別のニーズに対応する段階かと思う。

【事務局】

公民館長会に提案し、意見を反映できるよう検討します。

【委員】

多くの事業を行う職員のマンパワーはどうか。

【事務局】

育休などの制度も進み、市全体として超過勤務時間数は減少している。持続可能な事業を行うため、効率化を進めたい。

【委員】

堀金では公民館サポート委員が事業に協力しているが、他地域ではどうか。

【事務局】

現在は豊科と堀金で設置されている。

【事務局】

他地域においても、必要に応じて活用を検討したい。

【委員】

職員の健康管理にも配慮いただきたい。

【委員】

スポーツ教室委託の評価は。

【事務局】

ファミリースポーツカフェとして行っている。参加人数が少ない種目については、新しいものを取り入れて進めたい。

【委員】

堀金の一周駅伝などで地域の方が練習しているが、なかなか施設がない。体育施設整備についてはいかがか。

【事務局】

新規整備は難しい。今ある施設の有効活用を進めたい。

【委員】

ハーフマラソンについて。松本市は中止となったが安曇野市の状況は。

また、ボランティアには毎年Tシャツが配られるが、溜まる一方。松本のように繰り返し使えるジャンパー等はどうか。

【事務局】

ハーフマラソンは好評ですぐに定員が埋まっている。

ボランティアTシャツについては、毎年予算が厳しい面もあるので、次年度再活用も依頼したい。今後予算面も踏まえて方策を考えたい。

【委員】

コミュニティースクール事業については、地域学校協働連絡会と学校運営協議会があり、サポートスタッフも活躍している。この組織について、特に地域で学校区ごとに分かれる場合、メンバー選出が難しいのではないか。また、有効に活動できているか。

【委員】

区長は順番でなるものなので、学校に関わる意欲が強い者がメンバーになった方が良い。

【事務局】

学校とも協議し、改善できるところから進めたい。

【事務局】

・鐘の鳴る丘集会所が6月、豊科近代美術館が安曇野市美術館として8月に、新装開館することの報告。

その他

(1) 教育委員との懇談について

【事務局】

昨年11月の安曇野市ブロック会議で教育委員との懇談会に向け協議。この内容も踏まえ、懇談会開催に向け、次回社会教育委員の会議で具体的は方法を検討したい。

【委員】

堅苦しい考えではないので、互いに教育を考える者として教育委員と接点を持ちたい。

(2) 令和7年度安曇野市社会教育委員 事業予定

・事務局から説明。